

平成25年 9 月 27 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

産業建設常任委員長 藤原 孟

産業建設常任委員会報告書

平成25年 8 月 30 日本委員会に付託された事件を審査した結果、下記のとおり決定したので、会議規則第94条第 1 項の規定により報告します。

記

1 委員会開催日

平成25年 8 月 30 日、9 月 12 日（2 日間）

2 審査事件

陳情第 9 号 「原発の早期再稼働の実現を求める意見書」の提出を求める陳情書

3 陳情の趣旨

福島での原発事故以来、大飯原発を除く全国の原発が停止したままですが、この停止によって火力発電所で使用する化石燃料の輸入が増加し、1 日 100 億円以上の国富が燃料費輸入のために消えています。

また、北海道においても、泊原発停止による燃料費がかさみ、1 日約 6 億円の大幅コスト増となり、本年 9 月から電気料金の値上げが始まります。

この値上げにより国民生活や企業に与える影響は大きく、景気や経済の悪化を招きかねません。このまま原発を停止し、燃料費が増大し続ければ、電気料金の再値上げも否めないと大変危機感を抱いております。

また、電力不足が起きないように多くの国民、企業が節電を行っておりますが、本州では、エアコンを切った為にお年寄りなどが熱中症でお亡くなりになられる事故が発生しており、北海道においては、冬の暖房等に電力は必要不可欠であり、即生命の危機などをもたらします。

原子力規制委員会が調査を進めている活断層や津波対策等は、原発を稼働しながらでも対策が可能な項目もあり、こうした安全項目については原発を稼働させながら対策を行うべきです。

このようなことから、原発の早期再稼働の実現を求めるものです。

4 審査の経過

審査にあたっては、陳情の趣旨について論議がなされ、全会一致で結論をみた。

5 審査の結果

「不採択」とすべきものと決した。